



2023年12月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2023年11月10日

上場会社名 日本カーボン株式会社 上場取引所 東
 コード番号 5302 URL https://www.carbon.co.jp
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 宮下 尚史
 問合せ先責任者 (役職名) 業務統括部長 (氏名) 藤川 浩史 (TEL) 03(6891)3730
 四半期報告書提出予定日 2023年11月10日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無 ()

(百万円未満切捨て)

1. 2023年12月期第3四半期の連結業績(2023年1月1日~2023年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(％表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2023年12月期第3四半期	26,840	0.6	4,298	△0.8	4,598	△1.9	2,631	△10.8
2022年12月期第3四半期	26,683	19.9	4,332	97.1	4,685	95.6	2,951	103.3

(注) 包括利益 2023年12月期第3四半期 5,304百万円(60.1%) 2022年12月期第3四半期 3,312百万円(57.6%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2023年12月期第3四半期	238.26	—
2022年12月期第3四半期	267.23	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2023年12月期第3四半期	76,809	56,133	62.7	4,363.32
2022年12月期	74,181	53,210	61.4	4,125.77

(参考) 自己資本 2023年12月期第3四半期 48,188百万円 2022年12月期 45,562百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2022年12月期	—	100.00	—	100.00	200.00
2023年12月期	—	100.00	—		
2023年12月期(予想)				100.00	200.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2023年12月期の連結業績予想(2023年1月1日~2023年12月31日)

(％表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	37,500	4.7	5,400	12.7	5,700	13.0	3,200	0.2	289.74

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

連結業績予想の修正については、本日(2023年11月10日)公表いたしました「2023年12月期連結業績予想の修正に関するお知らせ」をご覧ください

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)
新規 -社 (社名) 、除外 -社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
 - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
 - ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)	2023年12月期3Q	11,832,504株	2022年12月期	11,832,504株
② 期末自己株式数	2023年12月期3Q	788,400株	2022年12月期	789,018株
③ 期中平均株式数 (四半期累計)	2023年12月期3Q	11,044,332株	2022年12月期3Q	11,043,730株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信【添付資料】P.3「連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(会計方針の変更)	8
(追加情報)	8
(セグメント情報等)	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間における世界経済は、エネルギー価格が高値で推移した中、経済活動の再開に伴う需給の逼迫から世界的なインフレが続きました。米国では、金融引き締めの影響が懸念されましたが、堅調な個人消費は鮮明になりました。他方、欧州では、インフレを背景とした消費低迷が景気を下押ししました。アジア諸国では輸出が低迷しましたが、わが国ではインバウンドなどのサービス需要が景気を下支えしました。

このような事業環境の中、当社グループは、2022年を初年度とする中期経営方針「BREAKTHROUGH 2024」を継続して掲げ、「事業構造改革」および「企業体質の改善」を目標とする活動に取り組んで参りました。

この結果、当第3四半期連結累計期間の経営成績は、売上高が268億4千万円(前年同四半期比0.6%増)となりましたが、損益は、営業利益42億9千8百万円(前年同四半期比0.8%減)、経常利益45億9千8百万円(前年同四半期比1.9%減)、親会社株主に帰属する四半期純利益26億3千1百万円(前年同四半期比10.8%減)となりました。

なお、当第3四半期連結累計期間におけるセグメント別の経営成績は次のとおりであります。

(炭素製品関連)

ファイナカーボン関連製品につきましては、半導体関連市場向けの底堅い需要を背景に、概ね良好に推移しました。一方で、電極材関連製品につきましては、原材料やエネルギー価格が上昇する中、製造コスト削減と適正な売価の是正に取り組んで参りましたが、販売数量は低調となりました。

この結果、売上高は246億3百万円(前年同四半期比0.1%減)、営業利益は39億7千6百万円(前年同四半期比5.2%減)と減収減益になりました。

(炭化けい素製品関連)

炭化けい素連続繊維製品につきましては、航空産業向けの需要は復調しつつあり、エネルギー価格は上昇しましたが、在庫一巡後の稼働率上昇により原価率は大幅に改善しました。

この結果、売上高は15億3千1百万円(前年同四半期比5.1%増)、営業利益は1億1千1百万円(前年同四半期比411.7%増)と増収増益になりました。

(その他)

その他の事業につきましては、産業用機械の製造にかかる資材やエネルギー価格は上昇しましたが、受注販売の好調に加え、価格転嫁の進捗により、売上・利益ともに増加しました。

この結果、売上高は7億5百万円(前年同四半期比15.8%増)、営業利益は1億9千8百万円(前年同四半期比89.4%増)と増収増益になりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第3四半期連結会計期間末の総資産は、前連結会計年度末に比べ26億2千8百万円増加し、768億9百万円となりました。

流動資産は、棚卸資産の増加27億4千7百万円がありましたが、現金及び預金の減少37億5千5百万円、売上債権及び契約資産の減少4億5千5百万円等により、前連結会計年度末に比べ17億6千9百万円減少し、457億7千7百万円となりました。

固定資産は、株式取得および時価上昇による投資有価証券の増加42億4千2百万円等により、前連結会計年度末に比べ43億9千7百万円増加し、310億3千2百万円となりました。

負債は、前連結会計年度末に比べ2億9千5百万円減少し、206億7千6百万円となりました。

流動負債は、賞与引当金の増加2億6千万円、未払費用の増加1億6千4百万円等がありましたが、未払法人税等の減少6億5千6百万円、仕入債務の減少5億6千2百万円により、前連結会計年度末に比べ14億3千3百万円減少し、177億4千1百万円となりました。

固定負債は、繰延税金負債の増加9億7千3百万円、長期借入金の増加1億1千9百万円により、前連結会計年度末に比べ11億3千8百万円増加し、29億3千4百万円となりました。

純資産は、配当金の支払が22億8百万円ありましたが、その他有価証券評価差額金の増加20億9千9百万円、親会社株主に帰属する四半期純利益26億3千1百万円により、前連結会計年度末に比べ29億2千3百万円増加し、561億3千3百万円となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想につきましては、最近の業績動向を踏まえ、2023年5月10日の「2023年12月期連結業績予想の修正に関するお知らせ」で公表いたしました2023年12月期通期の業績予想を修正しております。

詳細につきましては、本日（2023年11月10日）公表の「2023年12月期連結業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2022年12月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2023年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	18,322	14,567
受取手形、売掛金及び契約資産	11,922	11,467
商品及び製品	8,661	10,659
仕掛品	4,408	4,873
原材料及び貯蔵品	3,447	3,731
未収還付法人税等	16	—
その他	781	495
貸倒引当金	△14	△18
流動資産合計	47,546	45,777
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	17,494	17,617
減価償却累計額及び減損損失累計額	△10,677	△11,059
建物及び構築物（純額）	6,817	6,558
機械及び装置	48,024	48,638
減価償却累計額及び減損損失累計額	△39,629	△40,811
機械及び装置（純額）	8,394	7,826
車両運搬具及び工具器具備品	3,558	3,751
減価償却累計額及び減損損失累計額	△3,018	△3,174
車両運搬具及び工具器具備品（純額）	540	576
土地	3,553	3,566
建設仮勘定	197	944
有形固定資産合計	19,502	19,471
無形固定資産	240	215
投資その他の資産		
投資有価証券	4,566	8,808
繰延税金資産	434	531
その他	1,893	2,008
貸倒引当金	△2	△3
投資その他の資産合計	6,892	11,345
固定資産合計	26,635	31,032
資産合計	74,181	76,809

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2022年12月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2023年9月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	5,416	4,853
短期借入金	8,892	8,806
未払費用	579	743
未払法人税等	1,271	614
前受金	801	788
賞与引当金	223	484
役員賞与引当金	74	51
受注損失引当金	0	7
その他	1,915	1,391
流動負債合計	19,175	17,741
固定負債		
長期借入金	200	319
繰延税金負債	274	1,248
退職給付に係る負債	784	810
役員退職慰労引当金	19	29
役員株式給付引当金	85	99
環境対策引当金	0	0
資産除去債務	62	62
その他	369	363
固定負債合計	1,795	2,934
負債合計	20,971	20,676
純資産の部		
株主資本		
資本金	7,402	7,402
資本剰余金	7,858	7,858
利益剰余金	30,744	31,167
自己株式	△2,012	△2,011
株主資本合計	43,992	44,416
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	1,493	3,592
為替換算調整勘定	170	262
退職給付に係る調整累計額	△93	△83
その他の包括利益累計額合計	1,570	3,771
非支配株主持分	7,647	7,944
純資産合計	53,210	56,133
負債純資産合計	74,181	76,809

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2022年1月1日 至 2022年9月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2023年1月1日 至 2023年9月30日)
売上高	26,683	26,840
売上原価	18,612	18,703
売上総利益	8,071	8,137
販売費及び一般管理費	3,739	3,838
営業利益	4,332	4,298
営業外収益		
受取配当金	67	95
為替差益	332	254
持分法による投資利益	66	96
受取保険金	98	4
その他	86	110
営業外収益合計	652	562
営業外費用		
支払利息	39	32
固定資産除却損	29	69
休止固定資産減価償却費	111	109
災害損失	76	—
その他	40	50
営業外費用合計	298	262
経常利益	4,685	4,598
特別損失		
火災損失	—	154
特別損失合計	—	154
税金等調整前四半期純利益	4,685	4,444
法人税、住民税及び事業税	1,442	1,451
法人税等調整額	△62	△53
法人税等合計	1,380	1,398
四半期純利益	3,305	3,045
非支配株主に帰属する四半期純利益	354	414
親会社株主に帰属する四半期純利益	2,951	2,631

四半期連結包括利益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2022年1月1日 至 2022年9月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2023年1月1日 至 2023年9月30日)
四半期純利益	3,305	3,045
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△171	2,100
為替換算調整勘定	170	148
退職給付に係る調整額	8	10
その他の包括利益合計	7	2,258
四半期包括利益	3,312	5,304
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	2,896	4,833
非支配株主に係る四半期包括利益	415	471

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前題に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(会計方針の変更)

(時価の算定に関する会計基準の適用指針の適用)

「時価の算定に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第31号 2021年6月17日。以下「時価算定会計基準適用指針」という。)を第1四半期連結会計期間の期首から適用し、時価算定会計基準適用指針第27-2項に定める経過的な取扱いに従って、時価算定会計基準適用指針が定める新たな会計方針を、将来にわたって適用することとしております。なお、この会計方針の変更による四半期連結財務諸表への影響はありません。

(追加情報)

(取締役に対する株式給付信託(BBT)導入)

当社は、取締役等の中長期的な業績の向上と企業価値の増大に貢献する意識を高めることを目的として、業績連動型株式報酬制度「株式給付信託(BBT)」を導入しております。

当該信託契約に係る会計処理については、「従業員等に信託を通じて自社の株式を交付する取引に関する実務上の取扱い」(実務対応報告第30号 2015年3月26日)に準じております。

(1) 取引の概要

本制度は、当社が拠出する金銭を原資として当社株式が信託を通じて取得され、取締役等に対して、当社が定める役員株式給付規定に従って、当社株式および当社株式を時価で換算した金額相当の金銭が本信託を通じて給付される業績連動型株式報酬制度です。なお、取締役等が当社株式等の給付を受ける時期は、原則として取締役等の退任時となります。

(2) 信託に残存する自社の株式

信託に残存する当社株式を、信託における帳簿価額(付随費用の金額を除く。)により、純資産の部に自己株式として計上しております。当第3四半期連結会計期間末における当該自己株式の帳簿価額は209百万円、株式数は596百株、当第3四半期連結会計期間の期中平均株式数は596百株となります。また、1株当たり情報の算定上、控除する自己株式に含めております。

(新型コロナウイルス感染症の感染拡大の影響に関する会計上の見積り)

前連結会計年度の有価証券報告書に記載した新型コロナウイルス感染症の感染拡大の影響に関する会計上の見積りの仮定について重要な変更はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第3四半期連結累計期間(自 2022年1月1日 至 2022年9月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位:百万円)

	報告セグメント				調整額 (注1)	四半期連結 損益計算書 計上額 (注2)
	炭素製品 関連	炭化けい素 製品関連	その他	計		
売上高						
ファインカーボン関連製品	16,158	—	—	16,158	—	16,158
電極材関連製品	8,458	—	—	8,458	—	8,458
炭化けい素関連製品	—	1,457	—	1,457	—	1,457
その他	—	—	609	609	—	609
顧客との契約から生じる 収益	24,616	1,457	609	26,683	—	26,683
その他の収益	—	—	—	—	—	—
外部顧客への売上高	24,616	1,457	609	26,683	—	26,683
セグメント間の内部売上高 又は振替高	0	6	367	374	△374	—
計	24,617	1,464	976	27,058	△374	26,683
セグメント利益	4,193	21	105	4,320	11	4,332

(注) 1. セグメント間取引消去によるものであります。

2. セグメント利益は四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。

II 当第3四半期連結累計期間(自 2023年1月1日 至 2023年9月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位:百万円)

	報告セグメント				調整額 (注1)	四半期連結 損益計算書 計上額 (注2)
	炭素製品 関連	炭化けい素 製品関連	その他	計		
売上高						
ファインカーボン関連製品	16,716	—	—	16,716	—	16,716
電極材関連製品	7,887	—	—	7,887	—	7,887
炭化けい素関連製品	—	1,531	—	1,531	—	1,531
その他	—	—	705	705	—	705
顧客との契約から生じる 収益	24,603	1,531	705	26,840	—	26,840
その他の収益	—	—	—	—	—	—
外部顧客への売上高	24,603	1,531	705	26,840	—	26,840
セグメント間の内部売上高 又は振替高	1	16	468	485	△485	—
計	24,604	1,548	1,173	27,326	△485	26,840
セグメント利益	3,976	111	198	4,287	11	4,298

(注) 1. セグメント間取引消去によるものであります。

2. セグメント利益は四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。